

議会だより

発行編集：日之影町議会報編集委員会



未来をつなぐ こどもたち！！

平成26年度 一般会計補正予算 p2
平成26年度 特別会計補正予算 p3
平成25年度 一般会計・特別会計専決処分・条例改正等 p3
行政報告・同意案件等・所管事務調査報告書 p4～p5
一般質問 p5～p7

6月定例議会

第2回定例会は、6月5日に開会し、行政報告1件・報告1件・同意2件・承認10件・議案7件・所管事務調査報告2件・発議3件を慎重審議し原案のとおり同意・承認・可決した。

一般質問には3名が登壇し、町長・教育長に質問、6月12日に閉会した。

■平成26年度一般会計補正予算(第1号)■

一般会計

歳入歳出補正
補正後の総額 **3,714万円**
49億6,285万円

今回の補正は、職員の人事異動に伴う人件費の補正、ふるさと砂防事業費の減額補正のほか、新規事業として、被災農業者向け経営体育成支援事業及び農地中間管理事業に伴う補正が主なものです。

歳入の主なもの

国庫支出金（臨時福祉給付金事業等）	585万円追加
県支出金（ふるさと砂防事業補助金等）	△ 4,867万円
繰入金（財政調整基金繰入金）	400万円追加
諸収入（定期路線バス運行経費返還金等）	164万円追加

歳出の主なもの

総務費（人件費等）	1,037万円追加
衛生費（人件費等）	△ 385万円
農林水産業費（人件費、被災農業者向け経営体育成支援事業及び農地中間管理事業等）	3,286万円追加
商工費（人件費及び緊急雇用創出事業等）	770万円追加
土木費（自然災害防止事業）	△ 8,280万円
教育費（人件費及び宮水小学校体育館トイレ様式化事業等）	△ 134万円



園児と児童が一緒になって交流活動



「防犯・交通安全教室」を学ぶ高齢者大学生

平成26年度 特別会計補正予算

会計名	歳入歳出補正額	補正後の額
国民健康保健病院事業会計	359万円	6億7,200万円
国民健康保健事業特別会計	△ 733万円	8億331万円

※ 今回の補正は、職員の人事異動に伴う人件費の補正が主なものです。

専決処分

平成25年度補正

	補正額	総額	主なもの
一般会計	2億4,245万円	52億2,426万円	特別交付税収入、他
病院事業会計	△ 2,568万円	6億6,592万円	事業収益及び費用等減額
国保特別会計	1,672万円	8億4,376万円	療養給付費確定、他
奨学資金特別会計	△ 15万円	741万円	貸付金収入及び積立金減額
介護保険特別会計	157万円	6億8,445万円	保険給付費確定、他
後期高齢者特別会計	△ 114万円	5,396万円	広域連合納付金確定、他

条例改正

専決処分

① 個人年金からの町民税特別徴収算定の見直しと、転出者に対する特別徴収の継続。

② 法人税率の2・6%引き下げと(12・1%)、軽自動車税の引き上げ。

③ 国民健康保険税の、後期高齢者支援金課税限度額を2万円引き上げ(16万円)、介護給付金課税限度額も2万円引き上げ(14万円)、軽減対象世帯の軽減判定所得額を10万円引き上げ(45万円)で、中間所得層の負担に配慮したものの。

④ 施設使用料及び手数料改正で、日之影キャンプ村新設バンガローの使用料増額と、地籍データ交付手数料の見直し。



◀ リニューアルしたキャンプ場のバンガロー



◀ 整備された列車の宿「事務所兼観光案内所」

行政報告

①日之影町内の学校評価と教育委員会評価について

平成25年度の、日之影町内4小学校と中学校1校の学校評価で、それぞれの学校での自己評価後、学校関係者での評価の後、有識者による評価と、三段階の評価結果が教育委員会に提出され議会で公表されました。

同じく、教育委員会の事務事業の自己点検と評価、学識経験者の所見を付した報告書も提出されました。詳しくお知りになりたい方は、教育委員会あるいは議会まで。



八戸小学校 複式学級

②繰越明許費について

平成25年度繰り越し事業で、

「子供・子育て支援事業」「営農飲雑用水施設整備事業」「町単町道整備事業」「農業施設災害復旧事業」等で繰越額は2億2,948万円。

同意案件

①固定資産評価委員 寺尾義男氏（税務課長） 選任。

②西臼杵公平委員会委員 田中弘道氏を選任。

議決案件

◎日之影町国民健康保険条例の一部を改正する条例

今回の改正は、国の税制改正に合わせた文言の改正等。

◎宮崎県北部広域行政事務組合規約の変更について

これまで「ふるさと市町村圏基金」で観光振興中心の取り組みから、今後、地域医療や産業振興等に積極的な事業展開を図るための変更。

◎延岡西臼杵いじめ問題対策専門家委員会共同設置

規約制定について

国のいじめ防止対策推進法の公布を受け、地域におけるいじめの防止等の対策を行うため、北部教育事務所管内の1市3町の共同で設置するもの。

◎日之影町道路線の認定について

今回の認定路線は、一般農道 上小原中谷線である。本路線を県道として整備するためには、まず町道として認定する必要があるため。



上小原 中谷線

議会推薦の農業委員会委員は次の2名を推薦します

松本 貴美子氏（矢形的） 高岡 光 美氏（阿 下）

所管事務調査報告書

経済建設常任委員会

■視察・研修期日

平成26年5月26～27日 高知県梶原町

■研修内容

- ・梶原町の自然エネルギービジョン策定の実態
・町立病院の経営・管理・運営状況等

■梶原町の概要

面積 236.51km²
人口 3,750人
高齢化率41.8%

梶原町は、わが町と地理的条件・自然環境の類似した町であるが、全国に先駆けて自然エネルギーの活用に取り組んでいる。その成果は、地域振興と農山村の経済活性化に大きく貢献している。

この町は平成4年に隣接の6町村と合併、区制による町政が執行されている。町長部局61名と6名の区長、56名の集落代表で構成されている。議会の構成は、議員8名、役職の任期は2年となっている。

平成26年度の予算は、51億円であり風力・水力・太陽光・木質バイオマス等を活用し低炭素社会の実現を目指している。
基金100億円越を有し、財政的にも豊かな町と認識した。

■町立病院

病床数は30床で診療科は、内科・整形外科・眼科・小児科・精神科等で、救急・僻地医療拠点の指定を受けている。常勤医師4名（自治医科大卒の派遣医師数名受入）
※院長（管理者）は常に町長（経営者）との対話に心掛けており、トップの連携を痛感した。

また、住民との対話コミュニケーション（集落座談会）等も積極的に取り組まれ、職員も殆んど参加しており、心を打たれた。

また、当病院は玄関が共通しており、一つ屋根の下に保健福祉センター、社会福祉協議会、包括支援センターが併設され、保険・医療・福祉・介護が連携し合える効果的な

支援が展開されている。梶原町は、先人が先がけて築き上げた自然環境を活かした森と人間の共生、循環の基本的な考え方のもと、「住民の合意形成がなされ、誰がトップに立つても政策がぶれない」と言う一貫性に感心した。



梶原町立病院

町中の街路灯・各公共施設等に自然エネルギーが使用されている。

総合庁舎には、役場・JA・商工会・森林組合・銀行等が併設されており、全ての要件が一ヶ所で済まされるように出来

ている。庁舎内の照明は全て太陽光発電である。

小中一貫校では小水力発電施設の電気、寮には木質バイオマスペレットの暖房機等が利用されている。

終わりに先進地視察を終えて感じた事は、先人たちが築き上げてきた事に、常に評価・反省・検証を行い、自然環境を活かした大胆な発想のもとに、「継続は力なり」でこれからの日之影町のまちづくり・村づくり・里づくりの原動力にすることが重要である。



小水力発電施設

総務文教常任委員会

特養「青雲荘」厨房建設の支援要望について現地視察

■調査結果

5月13日、施設から厨房建設に係る支援についての要望書の提出を受け、6月10日に実施したものである。

青雲荘は開所以来、町立病院と共同で調理配食を実施してきたが、入所者の介護度が進行し、病院と同様な食事提供が困難な状況となった。

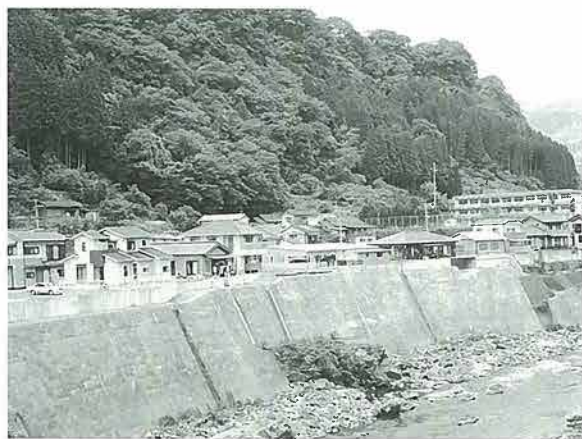
委託業者を含めて三者で改善策を協議してきたが、不調に終わり、結果として独自で厨房建設をすることとなった。

入所者へ、より質の高い食事の提供、加えて食の安全安心、地産地消による本町の経済的効果も期待され、建設支援が必要との結論に至った。

一般質問

「観光の拠点となる温泉駅周辺の環境景観美化整備について」

飯 干 静 香



「水防災事業」を終え景観整備された神影集落

問 下日之影町営住宅アパート前広場の整備について。

町長 景観を害している箇所については早急に改善していく。

問 駐輪場の建物の整備について。

町長 近隣住民等の意見伺いながら水防災事業の際に撤去する。

問 竹の瀬集落を過ぎ、五ヶ瀬橋手前の鉄道跡地の整備について。

町長 水防災工事開始までの期間、町有地として適切な管理に努める。

問 楠元住宅跡地の整備について。

町長 石垣の「はらみ」があり、危険性があるので、現在の石垣の高さを低くする改善工事を予定している。桜の木などの管理しやすいものが一番と考えるので、今後検討していきたい。

問 「景観策定委員会」後に改善・整備されたものは。

町長 神影集落の特に屋根の配色や家屋の整備等である。

問 温泉駅周辺には、列車の宿観光案内所や温泉駅上の雑木の伐採も行なわれ全体的に明るく整備されてきていることは、観光客・町民が

「農林業法人化組織の設立について」

佐藤 功



保健センターの太陽光発電

らも大変喜ばれている。

今後、町の玄関口だけに環境景観整備によつては、観光客誘引にも繋がると思つたので、町民参加型の町づくりを更に考えるべきでは。

町長 町有地の管理は、町が行うのが基本であるが、環境美化については、水防

事業終了後に、町民の方々と協議を進めながら、取り組んでいく。

問 村を維持していく為にも新たな分野の産業育成が急務と考えるが？

町長 新たな分野での産業育成については、精一杯頑張っているがなかなか難しいというのが率直な思いだが、

質問の趣旨である「総合的に農林地を維持管理し、作業を受託する後継者の教育指導と育成強化を業務とした法人化組織の設立」については、同様の考えを持っている。

農作業受託により耕作放棄地の解消や、農林業の技術伝承を含め、法人設立による雇用の場の確立、新たな新規作物や新しい品種の試験的な栽培にも取り組む事が可能と思つし、更には農林産物の加工商品の開発、農林業の体験が出来る圃場や水田を確保する事も可能になり、それが農地並びに森林の保全に繋がると考える。

設立に向けては、検討委員

会を立ち上げて視察研修を行うと共に、業務内容、運営方法などについて十分な調査研究を行い、設立に向けて積極的な取り組みを進めていく。

問 自治公民館活動活性化の一助に「再生可能エネルギー導入」への助成金創設は考えられないか？

町長 災害に強く自然と共生する豊かな地域づくりを行う目的で、昨年8月に「日之影町新エネルギー導入推進協議会」を設置した。本町は森林資源と水資源が豊富なのはご案内のとおりだが、太陽光発電の設置場所によつては、日照時間の短い条件不利地も多いので考慮すべき。

質問の自治公民館における再生可能エネルギー導入への助成金創設については、今後の課題の一つとして研究していきたいと考える。

「第五次長期総合計画と 近年の人口動態の課題について」

坂本 和雄



あじさいロードづくり(八戸地区協議会)

町長 本町の人口動態は、過去10年間で1,053人の減少となっている。他方、年間の平均出生者数は、約25人となっている。少子化問題は全国的な問題でもあるが、

若者世代の定住促進に向けた取り組みを行い、子育てをしながら働ける環境の整備を重点施策として、長期計画に盛り込み、持続可能な中山間地づくりに取り組んでいきたい。

「高齢者の福祉対策 について」

問 後期高齢への推移に伴う福祉の課題と取り組みを問う。

町長 現在、本町の高齢化率は41・7%、後期高齢化率は26・5%、県内では2番目に高い状況にある。超高齢化社会を迎えている本町において、町、社会福祉協議会、民生委員、県の関係機関及び医療・福祉関係機関と連携を密にし、地域包括センターを核として、高齢者に対

する諸問題に対して、早期の対応に努めている。

今後は、高齢者が住み慣れた地域で、継続して生活できる環境の構築が重要である。

「防災対策と体制 について」

問 雨期に備えた防災対策と体制を問う。

町長 例年実施している「土砂災害・全国統一防災訓練」を6月1日に山附地区にて実施。災害危険箇所調査は、消防団・支庁・警察と連絡調整し、6月中に実施する。

「全国学力テスト について」

問 全国学力テストについて本町の実態を問う。

町長 本年は、去る4月22日に小学校6年生30名、中学校3年生31名が参加した。本町の児童・生徒の学力は、おおむね良好の報告を受け、

改善の必要な課題については、各学校で分析し日常の指導に生かしているところであり、これまでの課題に関しては、大きな変化はない。

「教育委員会制度 改革について」

問 地方教育行政法改正について。

町長 地方教育行政の改正が成立すると、平成27年4月1日から施行される。改正の目的は、町長と連携を密にし、町の教育課題の責任を明確にし、教育行政に対する町長の責任を明確にしている。また、教育長の任期は、委員としての任期満了まで在職することとなる。

学力テストの学校別公表は、市町村の教育委員会の判断に委ねられている。本町は、学校別の結果発表は考えていない。

問 第五次長期総合計画策定の基本的理念と課題を問う。

町長 本件については、第一回定例会の施政方針でも述べたが、「豊かな自然と人の営みが奏でる活力あるふる

さとづくり」を掲げ、子供から高齢者まですべての世代が「日之影町民としての誇り」を持てる町づくりを目指していく。

問 近年の人口動態と課題を問う。

議会への要望

◆特養「青雲荘」厨房建設に伴う支援についての要望

議会にご案内を頂き
有り難うございました。

- ・新畑集落春祭り
- ・鹿川春祭り
- ・徳富集落春季例祭
- ・一の水集落祭
- ・河内公民館春祭り
- ・大官集落春祭り
- ・楠原集落荒神祭り



議会傍聴の皆さん

議会のうごき

(平成26年4月～平成26年7月)

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------|-----------------------------|--------------------|------------------------------|------------------------------|------------------|------------------|------------------------------------|----------------------------|-----------------------|---------------------------|---------------------|-----------------------|-------------------|---------------------------|-------------------------------|---------------------------|-------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|------------------|------------------------|------------|-------------------------------|---------------------------|--------------------------|------------|----------------------------------|--|---------------------------|-----------------------------------|---------------------------|----------------------|---|-----------------|------------------------|-----------------------|---------------------------|----------------------------------|-----------------|------------------------------|-----------------------------|---------------------------|----------------------------------|-----------------|------------------------------|--|---------------------------|-----------------------------------|---------------------------|----------------------|---|-----------------|------------------------|-----------------------|---------------------------|----------------------------------|-----------------|------------------------------|
| 4月16日(水) 事務連絡員会(福祉部) | 17日(木) 県庁他関係機関あいさつ(～18日 宮崎) | 20日(日) 郡林活役員会(五ヶ瀬) | 24日(木) 西臼杵広域消防庁舎建設安全祈願祭(高千穂) | 25日(金) 日之影町商工会青年部通常総会(～くりの木) | 27日(日) 日之影町神楽まつり | 28日(月) 石垣の村棚田まつり | 30日(水) 九州中央自動車道建設促進沿線協議会期成会理事會(延岡) | 5月9日(金) 郡林活協議会総会及び講演会(五ヶ瀬) | 10日(土) 延岡地区日之影町人会(延岡) | 13日(火) 町自治公民館連絡協議会総会(福祉部) | 15日(木) あゆみの会総会(温泉駅) | 18日(日) 恋和神チャリティーコンサート | 19日(月) 大人地区ポピーまつり | 20日(火) 町農業者年金受給者協議会総会(延岡) | 22日(木) 九州中央自動車道熊本・宮崎合同理事會(御船) | 26日(月) 日之影町商工会総会(活性化センター) | 28日(水) 経済建設常任委員会行政視察(～27日 高知) | 29日(木) 町村議会議長・副議長研修会(～28日 東京) | 6月2日(月) 西臼杵斎場既存建物解体報告・安全祈願祭(高千穂) | 5日(木) 日之影町観光協会総会 | 10日(火) 平成26年第2回定例会(閉会) | 12日(木) 協議会 | 22日(木) 九州中央自動車道熊本・宮崎合同理事會(御船) | 26日(月) 日之影町商工会総会(活性化センター) | 28日(水) 西臼杵森林組合通常総代会(高千穂) | 29日(木) 協議会 | 6月2日(月) 西臼杵斎場既存建物解体報告・安全祈願祭(高千穂) | 7月2日(水) 九州中央自動車道建設促進期成会日之影支部及び日之影町の道づくりを考える女性の会合同総会(研修館) | 7日(月) 農業委員会委員当選証書付与式(研修館) | 10日(木) 具森林・林業活性化議員連盟連絡会総会・研修会(宮崎) | 11日(金) 朝日神社ほおずき市(～12日 東京) | 13日(日) 公民館対抗バレーボール大会 | 15日(火) 九州中央自動車道建設促進沿線協議会協議会総会・決起大会(高千穂) | 16日(月) 議会報編集委員会 | 20日(金) 諸和久地区水道完成祝い(現地) | 24日(火) 災害危険箇所点検調査(町内) | 25日(水) 災害危険箇所点検調査(町民センター) | 26日(木) 宮崎県議会自由民主党西臼杵地区意見交換会(高千穂) | 27日(金) 議会報編集委員会 | 30日(月) 県北部地域町村議会議長連絡協議会(椎葉村) | 24日(火) 県道宇納間日之影線期成同盟会総会(町内) | 25日(水) 災害危険箇所点検調査(町民センター) | 26日(木) 宮崎県議会自由民主党西臼杵地区意見交換会(高千穂) | 27日(金) 議会報編集委員会 | 30日(月) 県北部地域町村議会議長連絡協議会(椎葉村) | 7月2日(水) 九州中央自動車道建設促進期成会日之影支部及び日之影町の道づくりを考える女性の会合同総会(研修館) | 7日(月) 農業委員会委員当選証書付与式(研修館) | 10日(木) 具森林・林業活性化議員連盟連絡会総会・研修会(宮崎) | 11日(金) 朝日神社ほおずき市(～12日 東京) | 13日(日) 公民館対抗バレーボール大会 | 15日(火) 九州中央自動車道建設促進沿線協議会協議会総会・決起大会(高千穂) | 16日(月) 議会報編集委員会 | 20日(金) 諸和久地区水道完成祝い(現地) | 24日(火) 災害危険箇所点検調査(町内) | 25日(水) 災害危険箇所点検調査(町民センター) | 26日(木) 宮崎県議会自由民主党西臼杵地区意見交換会(高千穂) | 27日(金) 議会報編集委員会 | 30日(月) 県北部地域町村議会議長連絡協議会(椎葉村) |
|----------------------|-----------------------------|--------------------|------------------------------|------------------------------|------------------|------------------|------------------------------------|----------------------------|-----------------------|---------------------------|---------------------|-----------------------|-------------------|---------------------------|-------------------------------|---------------------------|-------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|------------------|------------------------|------------|-------------------------------|---------------------------|--------------------------|------------|----------------------------------|--|---------------------------|-----------------------------------|---------------------------|----------------------|---|-----------------|------------------------|-----------------------|---------------------------|----------------------------------|-----------------|------------------------------|-----------------------------|---------------------------|----------------------------------|-----------------|------------------------------|--|---------------------------|-----------------------------------|---------------------------|----------------------|---|-----------------|------------------------|-----------------------|---------------------------|----------------------------------|-----------------|------------------------------|

編集後記

今年の水不足の心配もなく、町内各地順調に田植えも終えた事と思いますが、冷夏の予測も有り少々心配です。

さて、新町長による新年度がスタートしました。今後10年間を見通す長期計画を作る大切な年で、議会も10月から8名の新体制になります。

執行部と政策論争し、決定すれば一丸となつて進んで行く事が肝要で、それが地方生き残りの術だと思えます。

新風を送り込む新人議員を待望します。

いよいよ台風シーズンに入りますが、近年の異常な気象変動に対しては「近所との共存の力」で乗り切りましょう。

佐藤 功

